

舞川小学校学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度 第2回舞川小学校学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和7年12月 2日(火) 午後1時55分から午後3時30分まで
- 3 開催場所 舞川小学校 会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 小野寺 政吉 委員(会長) 小野寺 千秋 委員(副会長)
千葉 綾子 委員 佐藤 浩一 委員 氏家 壽栄 委員
芦萱 貞夫 委員 佐藤 麻衣 委員(PTA会長)
佐藤 千代 委員(舞川幼稚園園長) 今川 晋 委員(舞川中学校校長)
 - (2) 事務局 福岡 喜久子舞川小学校校長 佐藤良史舞川小学校副校長
- 5 議題
 - (1) 児童の学習の様子について(各学年授業参観)
 - (2) 令和7年度のこれまでの学校運営の状況
 - (3) ワークショップ
- 6 公開、非公開の別 (1) 非公開 (2) から (3) 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 小野寺政吉会長挨拶

先日の創立30周年記念行事「BAKERUの学校」に市民センターの講座で参加した。郷土芸能という昔のいいもの、デジタルアートというこれからのものを融合させたい活動だった。これからも、子どもたちが地域に学ぶ機会があればいいと思う。
- 9 福岡喜久子舞川小学校長挨拶

先日の創立30周年記念行事「BAKERUの学校」は、子どもたちも学びがあった機会だった。子どもたちが地域にいるということが宝である。子どもたちを生き生きと、そしてすくすくと育てていきたい。今後もお力添えをいただきたい。
- 10 議事内容等
 - (1) 令和7年度のこれまでの学校運営の状況について
校長から口頭で説明を行った。
委員 市内でも不審者が校舎内に入ったという事案があった。防犯カメラがつけられるといい。
委員 学童側から、学童の職員がチェックしている。ロータリーで回って出ていく車もある。
委員 防犯カメラを設置すると、職員室のカメラ、PCに接続できる。

委員 教室に不審者が入ってこられないように、ドアを反対に付けると教室側から鍵をかけられる。

委員 学校のメディア対応は

事務局 学校では「家庭学習強化週間」に合わせてPTA「みつめようカード」を行っている。中学校のテスト期間に合わせて行っていくことも考えたい。

(2) ワークショップ

事務局から資料に基づき説明を行った後、グループに分かれてワークショップを行った。以下、出た意見を全体に共有した内容である。

【テーマ】クマ対策：登下校の安全を守るためにどうすればいいか

ア <Aグループ>

- ・幼稚園では、スクールバスのバス停まで、保護者と一緒に来る。車の中でバスが来るまで待っている。
- ・ラジオの音を流しながら歩く。
- ・熊鈴の配布も考えていったらいいと思う。新1年生に寄贈できればいいのではないかと。（課題協、防犯協会）
- ・熊から、自分を守るためにはヘルメットをかぶって登下校するのも有効ではないか。
- ・バス停に爆竹など、音が出るものがあれば。

イ <Bグループ>

- ・保護者への引き渡し、誘導は職員ではなく、三角コーンで。車の動線を保護者に周知する。
- ・熊は高い音が苦手らしい。真鍮製。笛も有効か。
- ・熊が寄ってこない対策を。市民センターでは、地域に精米所のぬかの管理、収穫したものの管理、柿の木の管理等をお願いしている。
- ・電柵。小学生は分からず触れる可能性がある。
- ・一関のまなびポケットは手間がかかる。親が知らなかったという場合もある。やはり緊急の場合は電話か。
- ・校舎内に熊が入った時を想定した訓練も必要。
- ・校舎の周り外灯が不足。昇降口から駐車場までの距離がある。明るさを確保できればいい。

(3) その他

事務局より

- ・今日話し合われたことなど持ち帰って各団体で話題にさせていただき、情報共有するとともに、各団体から出された意見等を次回第3回学校運営支援協議会で教えていただきたい。